

2008 年度

科目名 巡検 A	対象学科・学年 文学部文財 1 回生	担当者 犬木 努 梯 信暁 小林典子 中村 浩 藤澤 典彦 吉原 忠雄 竹谷 俊夫
授業テーマ 文化財実地調査入門（1）		
授業の概要と目標 大学周辺に位置する寺社、遺跡、史跡、博物館などの見学を通じて、さまざまな文化財資料の見方を学び、その価値を認識するとともに、フィールドワークの楽しさを体験する。		
評価方法 各見学会には毎回参加のこと。毎回、レポートを提出してもらう。 いかなる理由であれ、見学会への参加状況の悪い学生には単位が認められないので注意すること。		
テキスト 使用しない。見学時に適宜資料を配布する。	著者	出版社
参考書 使用しない。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 ・以下の各地域の文化財、博物館などを見学する予定である。 ・日程、行先の詳細については、4 月以降に掲示・連絡するので、共同研究室の掲示板などに注意しておくこと。 ・集合時間、集合場所、スケジュールなどの詳細については、その都度、事前に掲示する。 ・見学会の資料については、そのつど、持ち回りで、担当ゼミに作成してもらう。 ・事前の文化財研究法 I の時間などを使って、見学地についての事前レクチャーを行う。 第 1 回：河内長野市観心寺見学の予定（4 月） 毎年 4 月に行われる年 1 回の御開帳の機会に、秘仏である国宝如意輪観音像を拝観するほか、霊宝館を見学し、平安時代の仏教美術について学ぶ。 第 2 回：西洋美術関係の展覧会などを見学の予定（5 月） 詳細については追って連絡する予定。 第 3 回：河内飛鳥方面見学の予定（6 月） 大阪府立近つ飛鳥博物館、推古天皇陵、二子塚古墳、聖徳太子墓、叡福寺、太子町立竹内街道資料館などを見学の予定。		